



浄土真宗本願寺派 小倉組

サンガ小倉

SANGA KOKURA SPRING ISSUE

2023 FEBRUARY

2月

春号

令和5年 2月発行

親鸞聖人御誕生850年、 立教開宗800年慶讃法要 に向けて



善龍寺/前住職
小倉組法要委員会:委員長
前田 彰道

ご門主様のご消息しょうそくを受けて本年3月より、ご本山に於いて標題の慶讃法要が厳修ごんしゅうされます。北豊教区・鎮西別院では全国に先駆けて昨年10月2日、3日の両日に亘り「お待ち受け法要」として賑々しく修行され、その反響はご本山や他教区より法要執行についての問い合わせがあるほどでした。

このご法要をお迎えするにあたって、このご勝縁しょうえんを共に慶ばせていただくと共に、現代を生きる私たちの拠り処となる『教行信証』を中心として、受け継がれてきたみ教えと伝統が、更には現代から未来へと継承されていくことを願しんせい ごほんでんさほうい「新制御本典作法」が新たに制定されました。

このおつとめの構成コンセプトは「伝統的な声明と大衆唱和の両面を備える」で、

①聴くもの ②僧俗共に唱えるもの ③伝統的なもの ④新しいもの を取り入れ「静から動」へのリズム感のあるおつとめを念頭に構成され、起承転結をより感じられる作法です。

①聴くものは、ご誕生800年の時に制定された「御本典作法(音楽法要)」の「洋譜」と、天台声明の「念仏伽陀」を合わせ唱える『宿縁(総序)』、導師・結衆で作法をしながら唱える『頌讃(教巻)』

②僧俗共に唱えるものは、「十二礼譜」もしくは「和讃譜」で唱える『正信偈(行巻)』

③伝統的なものは、元は天台大原声明の譜で本願寺では御正忌報恩講で依用されている長い伝統をもった声明の『大信讃(信巻)』、天台大原声明の譜を依用した『回向句(証巻)』

④新しいものは、伝統的な曲調の中に、リズム良く拍を刻み唱える『念仏』、最後に、聴くもので、「洋譜」とお念仏と合わせ唱える『慶喜(後序)』となっていますが、総合的には親鸞聖人のご誕生を心から慶こんでいるような五感を震わす、躍動感あふれるおつとめです。

小倉組では、本年5月には本山法要への団体参拝、10月には慶讃法要を厳修致します。どうぞこのご勝縁にご参加いただき、その感動を「子や孫に、そして縁ある方に」お伝えいただければと思います。

ああ 弘誓くぜいの強縁ごうえん 多生たしょうにも もうあ遇がたい難く 真実しんじつの浄心じょうしん 億劫おっごうにも得難えがたし
たまたまぎょうしん行信えを得ば 遠くとお宿縁しゆくえんを慶よろこべ

皆様からのご意見・ご感想をお寄せ下さい。

連絡先

広報伝道部
古法寺

〒802-0004 小倉北区鍛冶町1丁目3-18
Tel.521-8654 Fax.521-2213

法座のご案内

2023年(令和5年)

3月・4月・5月・6月の法要予定

3月

春季彼岸法要	正行寺	3月9日(昼夜)・10日(昼夜)・11日(昼)	昼13時半/夜19時半	若林 真人
春季彼岸法要	萬徳寺	3月13日(昼)・14日(朝昼)・15日(朝昼)	朝9時半/昼13時半	松嶋 智讓
春季彼岸法要	觀應寺	3月16日(昼)	昼13時半	海野 唯可
春季彼岸法要	正善寺	3月16日(昼)・17日(昼)	昼13時半	西郷 信行
春季彼岸法要	永明寺	3月19日(朝昼)	朝10時/昼13時半	小林 顕英
春季彼岸法要	永楽寺	3月19日(昼)	昼13時半	浅枝 泰淳
春季彼岸法要	西蓮寺	3月19日(朝昼)	朝10時/昼13時半	西永 亜紀子
春季彼岸法要	古法寺	3月20日(朝昼)・21日(朝昼)	朝10時/昼13時半	岡本 達美
春季彼岸法要	西教寺	3月21日(昼)	昼13時半	坂本 了一
春季彼岸法要	慈光寺	3月21日(昼)	昼13時半	柳原 浩文【住職】
春季彼岸法要	明圓寺	3月21日(昼)	昼13時半	井上 隆文【住職】
春季彼岸法要	明恩寺	3月21日(昼)・22日(昼)・23日(昼)	昼13時半	福田 毅・毛利 明法
春季彼岸法要	西顯寺	3月22日(昼)	昼13時半	吉崎 哲真
春季彼岸法要	安楽寺	3月23日(昼)・24日(昼)	昼13時半	朋沢 智弘
春季彼岸法要	極楽寺	3月30日(昼)	昼13時半	福光 得真【住職】

5月

永代経・降誕会法要	萬徳寺	5月9日(昼)・10日(朝昼)・11日(朝昼)	朝9時半/昼13時半	内藤 昭文
永代経法要	正行寺	5月10日(昼夜)・11日(昼夜)・12日(昼)	昼13時半/夜19時半	田村 浩州
永代経・降誕会法要	永楽寺	5月13日(朝昼)・14日(朝昼)	朝10時/昼13時半	田村 浩州
永代経法要	慈光寺	5月13日(昼)・14日(昼)	昼13時半	住職・若院
引上会報恩講法要	永照寺	5月14日(朝昼)・15日(朝昼夜)・16日(朝昼)	朝10時/昼13時半/夜20時	井上 見淳
永代経法要	明恩寺	5月19日(昼)・20日(昼)・21日(昼)	昼13時半	野田 成敏
永代経・降誕会法要	永明寺	5月20日(昼)・21日(朝昼)	朝10時/昼13時半	安方 哲爾
永代経・降誕会法要	善行寺	5月23日(昼夜)・24日(昼)	昼13時半/夜19時半	蓮谷 啓介
永代経・降誕会法要	安楽寺	5月24日(昼)・25日(昼)	昼13時半	福田 康正
永代経・降誕会法要	古法寺	5月24日(昼)・25日(昼)	昼13時半	舟川 智也

6月

永代経法要	正善寺	6月3日(昼)・4日(昼)	昼13時半	酒井 光義【住職】
永代経法要	浄念寺	6月3日(昼夜)・4日(昼)	昼13時半/夜19時半	生土 昌行
永代経法要	明圓寺	6月3日(昼)・4日(朝昼)	朝10時/昼13時半	伊藤 元
永代経法要	觀應寺	6月9日(昼)・10日(昼)	昼13時半	葛野 洋明
婦人会大会法要	萬徳寺	6月10日(朝昼)・11日(朝昼)	朝9時半/昼13時半	寺田 教昭
永代経法要	西顯寺	6月20日(昼)	昼13時半	藤井 義英
永代経法要	西蓮寺	6月24日(昼)・25日(朝昼)	朝10時/昼13時半	松月 博宣



この『法座のご案内』は1月末時点での各寺法要予定を掲載しております。新型コロナウイルス感染拡大の状況により、法要が中止になる場合があります。ご不明な点は各寺へお問い合わせください。